



第3次中期計画のポイント……その①

●設立25年を契機に
更なる飛躍をめざして

昨年3月から協議・検討を重ねてきた「第3次中期計画」の原案がほぼ固まり、いよいよ新年度から取組みが始まります。

平成26年度以降、順調に事業は拡大してきましたが、29・30年度は少し足踏み状態です。会員の高齢化は深刻で、60歳代会員の割合が過去5年間に43.9%から31.4%へ、226人も減少しました。請負・委任の年間受注件数は28年度から、事業高も29年度の6億5千7百万円から減少傾向にあります。幸い、派遣事業は順調に拡大しており、女性会員も増加傾向にあります。

雇用延長や外国人就労の解禁などシルバー人材センターを取り巻く環境は一層厳しさを増すなか、就業先の開拓と就業会員の増加をめざし、新たな取組みに挑戦していくかなければなりません。

(第3次中期計画策定委員会)

義援金ご協力のお礼とご報告

昨年は天候不順が続き、西日本豪雨災害・台風21号・北海道では胆振地震と他人事とは思えない災害が次々と発生しました。

被災地支援として、センター事務所や地区での募金をはじめ、センター初の街頭での募金活動を行ないました。また、あいっ子の会・フェア「古本市」の義援金を含め、総合計は、149,091円となりました。

社会福祉協議会を通じて西日本豪雨災害義援金77,954円、北海道胆振東部地震義援金71,137円を寄付いたしましたことを報告し、お礼申し上げます。

(社会参画推進委員会)

●人事異動

退職(1月31日付)事業課臨時職員 1名

1月の
事業実績
※()は昨年比

- 会員数：2,353人(+60人)
- 事業高(含派遣)：52,914千円(+1,246千円)
- 就業実人員：1,517人(-4人)

津門・今津地区



出前入会説明会

1月11日(金)、津門・今津地区において、平成30年度第2回目の出前入会説明会を開催。近隣地区2名含め19名の参加がありました。

説明会の開始前や休憩時間には、地区役員の皆さんに参加者に声をかけていただき、地区住民同士の気楽な懇談の場となりました。

また広報誌配布・配送事業の現況報告なども織り交ぜ、有意義な説明会となりました。

(総務委員会)

広報紙配布業務の
一層の円滑化をめざして

2月1日(金)、地区リーダー・サブリーダー、広報紙配布責任者・副責任者の合同会議が開催されました。

センターからの平成30年度第3四半期の事業実績と委員会活動報告に続き、広報紙配布業務の円滑化について協議されました。

市内には、傾斜の多い配布困難地域や、広域に点在する住宅地域が散在しており、配布会員の負担軽減が長年の課題となっています。

また、別館での配布物の受渡し時の車の路上待機について、この度の近隣地区からのクレーム発生についても協議されました。

広報紙配布業務の円滑化は、広報紙配布業務を担なっていただく全会員の皆さんの理解と協力が不可欠です。

センター
無事故
継続日数

- 就業中：64日
 - 就業途上他：76日
- (平成31年1月31日現在)



●安全委員会からのお知らせ● ~~~~~~

■平成30年度ラストスパートを無事故で!!

平成30年度、会員一同「傷害事故ゼロ！」を目指してきましたが、1月までに、過去数年の数値を上回る累計14件の傷害事故を記録しています。

「不注意」による転倒や足の踏み外しなどは、「加齢による反射対応力の衰え」も一因です。段差での方向転換、昇降動作、自転車の運転速度、周辺確認など、くれぐれも「安全確認」に注意して、動作・行動を心がけていただけようお願いします。

今年度も残すところ1か月余、皆さんラストスパートを無事故で！
(安全委員会)

プラッシュアップ講習会

毛筆筆耕 (楷書)



1月15日(火)、29日(火)の2回にわたり、継続受講者8名の参加で行われました。先生は丁寧に、細かく添削してくださり、アドバイス通り練習することで、「技量が上がっているようだ」と、参加者の感想でした。
(講習会グループ)



津門・今津地区 懇親会

11月15日、1・2・3班合同による講演会と懇親会を開催し、19名の参加がありました。社会医療法人甲友会、西宮協立脳神経外科病院から、在宅医療相談支援センター長ほか2名の方々をお招きし、防災、インフルエンザへの対処法、健康寿命の男女差など、盛りだくさんなテーマについてお話を伺うことができました。

特に防災に関しては、自然災害発生時の「避難準備」「避難勧告」「避難指示」などの避難情報に対し、私たちはどのように行動すればよいのかについて、わかり易く説明いただきました。

引き続いての懇親会でも活発な意見が出て、参加会員には大変好評でした。

(サブリーダー)

「お食事処みはらし」が閉店になります



会員の皆さんには既にご存知と思いますが、本年3月23日(土)で、西宮市社会福祉センターかぶとやま荘が閉鎖され、館内の「お食事処みはらし」も閉店になります。

独自事業として長い間運営にあたっていただいた夙川地区会員の皆さんへの感謝の意を込め、残り少ない期間、グループやご家族では是非ご利用ください。

なお、多数ご利用の場合は、事前に予約をお願いします。

ご予約は
0798-73-0730

絵画同好会
中村好宏さん
(夙川)



昨年11月、西宮市主催の第67回勤労者美術展において思いがけなく『西宮市長賞』を受賞しました。

過去いくつかの賞はいただいてはいたものの、『市長賞』は初めてなので感激もひとしおでした。

今回受賞した作品は室生寺の五重塔で、昨年の春の写生会で描いた水彩画です。絵を習い始めて今年でちょうど10年。節目の年なので大変ラッキーでした。

(絵画同好会「ぎんが」に所属)